

その1

「岐阜県発日本一、世界一」調査票

部(局):教育委員会

【6月分】

課(室):スポーツ健康課

その1

担当者:芝山玲子(内線)3588

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第45回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会 女子リカーブ個人	2位	H24.6.3	西村 紗芳 (セイノー商事)	西村は予選6位で決勝トーナメントに勝ち進み、順調に勝ち上がったが決勝は惜しくも4-6で敗れ、2位となった。 (高知県香南市:野市ふれあい広場)
第96回日本陸上競技選手権大会				
女子七種競技	2位	H24.6.3	桐山 智衣 (中京大3年)	桐山は連覇をねらって臨んだが、19点及ばず、合計5430点で惜しくも2位となった。 (長野県長野市:長野市宮陸上競技場)
男子1万メートル	3位	H24.6.9	宮脇 千博 (トヨタ自動車)	宮脇は28分20秒76で3位となった。 (大阪府大阪市:大阪市長居陸上競技場)
第41回全日本フィールドアーチェリー選手権大会 男子コンパウンド個人	3位	H24.6.10	山田 彰 (トーカイ)	山田は3位決定戦で64ポイントを獲得し3位となった。 (長野県下高井郡:木島平)
第62回全日本実業団バドミントン選手権大会 女子	3位	H24.6.17	岐阜トリッキーパンダース	岐阜トリッキーパンダースは決勝トーナメントを順調に勝ち上がったが、準決勝をストレートで落とし、3位となった。 (愛知県名古屋市:日本ガイシスポーツプラザ)
第25回オールジャパンレディスボウリングトーナメント ヤングの部	2位	H24.6.17	高橋 美沙 (昭和コンクリート工業)	高橋はセミファイナルを2553点で通過しファイナルマッチに進んだが、惜しくも決勝で敗れ、2位となった。 (北海道札幌市:総合レジャーサンコーボウル)
第62回全日本学生フェンシング王座決定戦				
女子フルーレ団体	1位	H24.6.17	朝日大 (川満 千乃・林 日奈子・ 菊池 七彩・吉田 彩子)	朝日大は決勝を43-38で制し、見事、同種目初優勝を果たした。 (埼玉県新座市:立教大新座キャンパス)
女子エペ団体	3位	H24.6.17	朝日大 (岡田 真季・田総あづさ・ 折戸恵利香・林 真央・宮田 陽佳)	朝日大は準決勝を29-37で落とし、3位決定戦では36対35で接戦を制し、3位となった。 (同上)
平成24年度全日本選抜レスリング選手権大会				
男子フリースタイル84kg級	2位	H24.6.17	山口 剛 (ワセダクラブ)	山口は順調に準決勝を勝ち上がったが、決勝で2ピリオドを連取され、惜しくも2位となった。 (東京都渋谷区:国立代々木競技場)
	3位	H24.6.17	鈴木 聖二 (専修大学コーチ)	鈴木は準決勝で第1ピリオド1-0、第2ピリオド3-1で連取を許し、惜しくも3位となった。 (同上)
男子グレコローマンスタイル66kg級	3位	H24.6.17	成瀬 一彦 (岐阜県レスリング協会)	成瀬は準決勝で第1ピリオド3-0、第2ピリオド1-0で連取を許し、惜しくも3位となった。 (同上)
第31回全日本大学ホッケー王座決定戦 女子	1位	H24.6.19	東海学院大	東海学院大は決勝前半から正確なパスワークで一気に3点を叩き込むと、そのままペースをキープし、6-1で快勝し、2年ぶり6度目の優勝を飾った。 (埼玉県飯能市:飯能市阿須ホッケー場)
2012年カヌーワールドウォータージャパンカップ第3戦 女子カヤックシングル	1位	H24.6.23	畑 良枝 (トヨタカローラ岐阜)	畑は1本目、2本目ともにトップで、5月の第2戦に続き、2連勝した。 (青森県中津軽郡:西目屋村岩木川カヌー競技場)
第12回世界ユースボウリング選手権大会				
男子シングルス	2位	H24.6.26	安里 秀策 (朝日大3年)	安里は予選を2位で通過し、決勝トーナメントで2位となった。 (タイ:バンコク)
女子ダブルス	2位	H24.6.28	竹川ひかる 他 (朝日大3年)	竹川・向谷組は予選を3位で通過し、決勝トーナメントで2位となった。 (同上)